

東京大学松尾研発スタートアップによる AI 人材育成を提供開始！ 生成 AI 研修サービス × 生成 AI カスタマイズ『KAL』で実現。

リデルはパンハウスと協業し「AI 開発&導入」と「AI 研修&活用」を組み合わせた「AIX 推進支援パッケージ」の提供を開始。ChatGPT を含むプライベート生成 AI を実践的に社内実装します。

東京大学松尾研発スタートアップによる
AI人材 育成を提供開始！

生成AI 研修サービス × 生成AI カスタマイズ & KAL カルで実現

「AI開発&導入」と「AI研修&活用」を組み合わせた“AIX推進支援パッケージ”
ChatGPTを含むプライベート生成AIを実践的に社内実装します。

LIDDELL

SNS・インフルエンサーマーケティング事業を展開する LIDDELL 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：福田 晃一、以下リデル）は、インフルエンサーやファン・コミュニティなど「パーソナル・ドリブン・マーケティング（人を基軸としたマーケティング）」をマーケティングコンセプトに、これまでマーケティングファネルの課題に応じた5つの SNS・インフルエンサーマーケティングサービスを7,000社の企業と35,000人のインフルエンサーに展開してきました。現在では、加速度的に進化したテクノロジーを駆使し、生成 AI の領域まで事業を展開しております。

この度、東京大学松尾研究室発の AI スタートアップ企業、株式会社パンハウスが有する実践的経験に基づく、即効性のある講義設計と、リデルの生成 AI カスタマイズサービス「KAL（カル）」の実用性のあるソリューションやノウハウを掛け合わせ、「AIX 推進支援パッケージ」について協業し、2023年12月21日（木）より提供を開始いたしました。

「AI開発 & 導入」と「AI研修 & 活用」を組み合わせた AIX 推進支援パッケージ

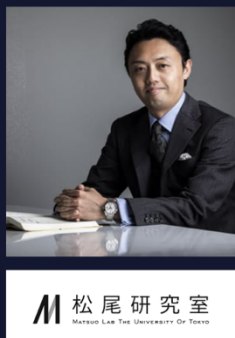
「東大・松尾研」
仕込みの授業を提供

講師代表



岡本 弘野

支援



松尾 豊



生成AIサービス

KAL カル

プライベートでセキュアな
“オウンドAI”を提供



OpenAI



Amazon Bedrock

OpenAI / Amazon Bedrock 対応

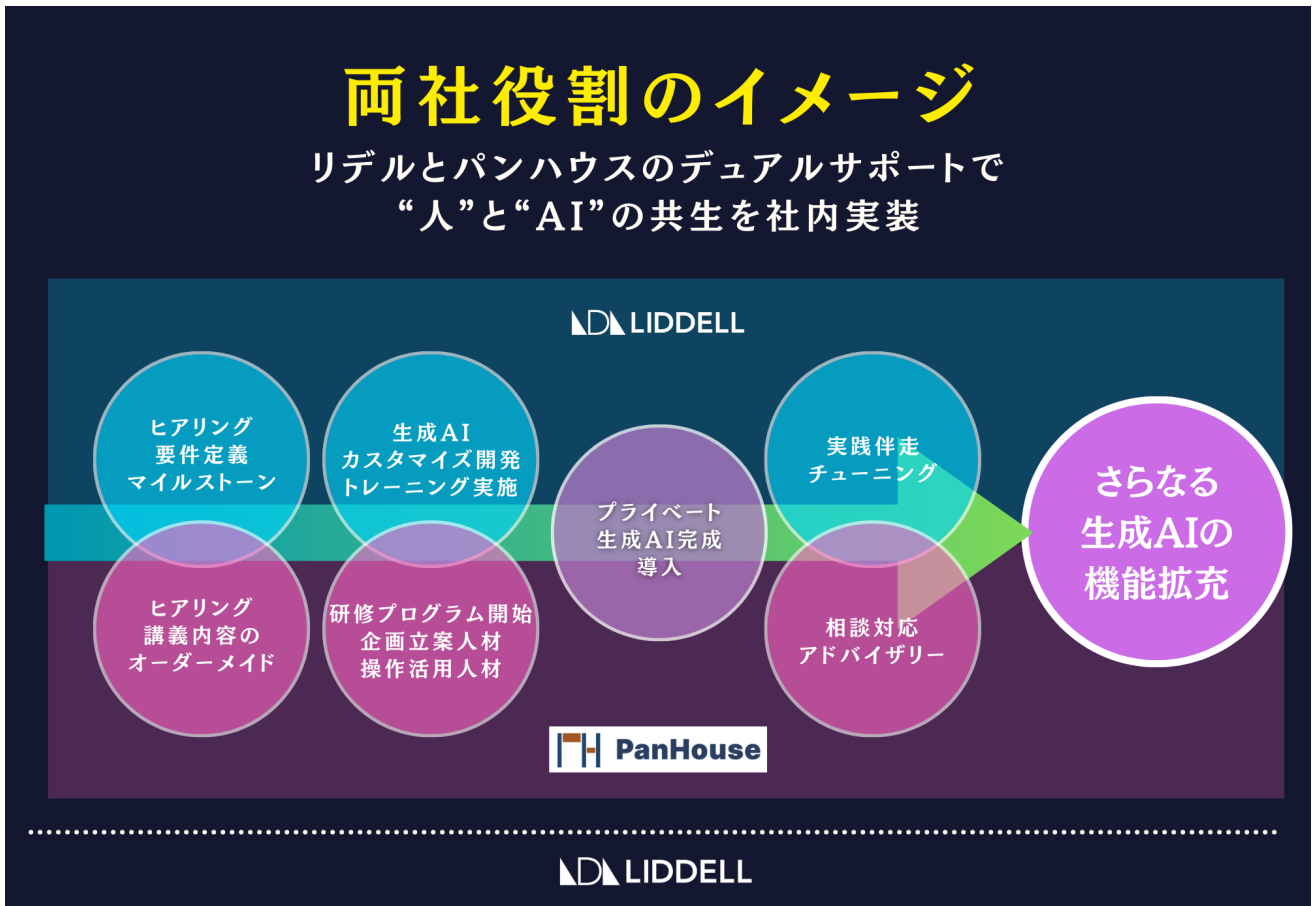
LIDDELL

経産省を中心に社会全体で生成 AI を活用した DX 推進が行われているなか、各社は生成 AI による業務効率化を実現しておりますが、生成 AI などのテクノロジーを駆使した推進力のある人材育成に課題があり、一過性の取り組みとなってしまいうケースも見受けられます。

DX の推進、データサイエンスをビジネスに応用する試み、そして DX およびデジタル人材の育成が期待通りに進展しない現状において、企業全体の DX を実現させるカギは AIX (AI トランスフォーメーション) にあると考えています。「生成 AI 人材」を育成し、内発的な生成 AI を用いた AIX を通じて、単なる業務効率化を超える全社的なビジネス変革に繋げることが急務であると考えています。

生成 AI のなかでも特に注目を浴びる「大規模言語モデル (LLM)」である「ChatGPT」が話題を呼んだことを契機に LLM 導入競争は新しい局面にあります。

ChatGPT などの LLM を「日常的に使いこなす」ための深く専門的な知識を得ることにより圧倒的に便利な使い方を適用できるようになります。



「AIX 推進支援パッケージ」について

<お申込み・お問い合わせはこちら>

リデル株式会社：info@liddell.tokyo

担当：萩原

■リデルの役割：生成AIのカスタマイズ開発を担当

【生成AIカスタマイズサービス KAL（カル）について】

お客様相談窓口のAI対応やFAQ自動アップデート化、営業トークスクリプトなどのセールス、マーケティング支援などの業務プロセス改善はもちろんのこと、顧客会員情報やSNSアカウント情報など、「企業が保有するコミュニティ」のアクションデータを学習させ、コミュニティAIを構築します。

OpenAIやAmazon Bedrockなど複数の基盤モデルから用途に応じたものを選択し、AI活用に必要な社内データ連携を安全に構築できる環境・開発・運用を提供します。

導入の流れとしては、課題をヒアリングし生成AIによる解決方法を提案。要件定義とシナリオ、マイルストーンを作成し、環境構築と開発を行う。AIのトレーニングやチューニングも対応します。

【KALの特徴について】

- ・自社データを安心安全にプライベート活用
- ・トレーニング・ファインチューニングの体系化
- ・LINEやSlackなどニーズに合わせたUIに適応

■ パンハウスの役割：研修プログラムの実施を担当

【研修内容について】

- ・ 研修サービス: 生成 AI と LLM(大規模言語モデル)の教育と活用
- ・ 生成 AI 研修: 東京大学松尾研主催講座も務める講師による授業
- ・ 支援範囲: PC 操作から AI の基本概念まで、前提知識不要
- ・ 内容の強み: 実践的経験に基づく、即効性のある講義設計

【研修の特徴について】

- ・ 経験豊富な講師: 数千人の未経験者に AI 教育を提供
- ・ 実践的カリキュラム: 企業ニーズに合わせたカスタムメイド研修
- ・ 助成金活用: 低コストでの研修実施
- ・ AI 技術の普及: ChatGPT を含む生成 AI の実務活用促進
- ・ 業務効率化: 作業時間の大幅短縮事例の提供
- ・ サポート体制: 研修後も継続的なフォローアップ

協業に関する両社代表からのコメント

リデル株式会社 代表取締役 CEO 福田晃一

リデルの「パーソナル・ドリブン・マーケティング（人を基軸としたマーケティング）」において、目指すビジョンを達成するためには、個人から集団、そしてその中の「個々人」と向き合う概念が大切になります。

不特定多数のユーザビリティを向上させるのではなく、個々人のパーソナライズを向上させるためには、AI の標準化は最重要だと考えております。

この度、国内における AI 人材育成の深い知見と実績のある株式会社パンハウスと協業することで AIX を加速し、日本の DX 推進という共通の課題に取り組むことで、より良い社会の実現に貢献できると確信しております。

株式会社パンハウス 社長 岡本弘野

この度の協業は、リデル株式会社が展開するパーソナル・ドリブン・マーケティングの理念と、パンハウスが東京大学松尾研究室と連携して提供する実践的な AI 人材育成プログラムの相乗効果を見出したことにあります。私たちは、AI と人間が共生する未来を見据え、AI 技術の普及と理解を深めることが不可欠であるとの共通認識のもと、この協業を進めてまいりました。

生成 AI を「言葉による対話」の操作でコミュニケーションできる新しいスタッフとして活躍してもらうことで、これまで行っていた面倒な作業の時間を削減し、その分クリエイティブでイノベティブな業務に時間を割くことができます。

そのためには、素晴らしい AI も必要ですが、それ以上にそれを扱う人材が重要です。

リデルはこれからも、人を基軸としたマーケティングをコンセプトに、テクノロジーを駆使して人の可能性の最大化をして企業課題を解決していきます。

【本件に関するお問合せ】

リデルでは本プレスリリースに関する内容のほか、「SNS・インフルエンサー」「ファン・コミュニティ」「コミュニティ AI」関連の市場動向、トレンド、ナレッジ、各種データなどを共有すると共に、ご取材を積極的にお受けしております。また、弊社役員や専門スタッフ、インフルエンサーに関するご取材も承っております。お気軽にお問い合わせください。
ご連絡を心よりお待ちしております。

リデル株式会社

担当：貫（ぬき）

メール：pr@liddell.tokyo

[KAL /カル]

業務最適化やコミュニティ AI に。社内情報を学習した、自社プライベート生成 AI の提供
URL：<https://liddell-tokyo.studio.site/>

[インフルエンサー・アワード・ジャパン：インフルエンサーの感性や才能を応援し、その影響を称える。]

第 8 回 IAJ 特設サイト：<https://lp.spirit-japan.com/iaj/2023/>

<Information>

・【インバウンド対策】訪日客向け SNS 多言語対応開始

URL：<https://service.liddell.tokyo/notice/2702/>

・【WWDJAPAN ×リデル】ステマ規制理解促進コンテンツ「もしかしてステマ？」大募集

URL：<https://service.liddell.tokyo/notice/2641/>

・【ファン・コミュニティ戦略】戦略から日々の運用までシステムとノウハウで遂行

URL：<https://service.liddell.tokyo/notice/2504/>

[企業情報]

会社名：リデル株式会社/LIDDELL Inc.

代表者：代表取締役 CEO 福田 晃一

本社：東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー12F

事業内容：人の影響を活用したマーケティング戦略支援および運用サービスを提供

(1) SNS・インフルエンサーマーケティングプラットフォームの運営

(2) ファン・コミュニティマーケティング戦略開発および実行支援

(3) 生成 AI・WEB 3 マーケティングおよびシステム開発

コーポレート URL：<https://liddell.tokyo/>

採用に関して：<https://www.wantedly.com/companies/liddell/>

【本件に関する報道関係のお問合せ】

リデル株式会社 担当：貫（ぬき）

メール：pr@liddell.tokyo

電話：03-6432-9806